

## 参考データ

### ひとり暮らしの生活費「学生生活実態調査」より

自宅外生の1ヶ月の生活費			
小遣い/仕送り	76,680円	書籍費	1,470円
奨学金	20,020円	勉強費	1,390円
その他	23,870円	交通費	4,510円
		教養娯楽費	8,260円
		食費	24,320円
		<b>居住費</b>	<b>51,360円</b>
		日常費	6,550円
		電話代	4,400円
		その他	2,100円
		貯蓄・繰越	13,460円
<b>収入合計</b>	<b>120,600円</b>	<b>支出合計</b>	<b>111,480円</b>

(資料提供/同志社生活協同組合)

#### ●1ヶ月の生活費

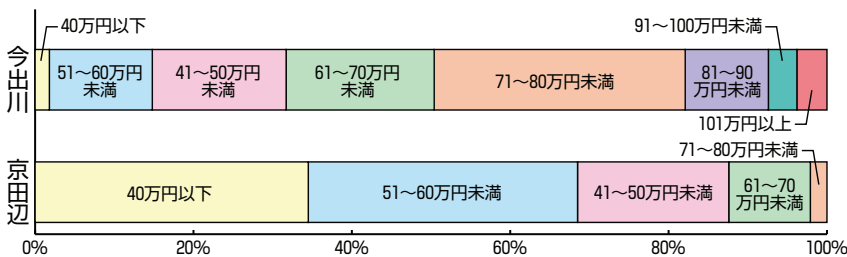
1ヶ月の支出は11万1千円前後です。このうち居住費はおおよそ5万1千円となっています。

※「学生生活実態調査」とは

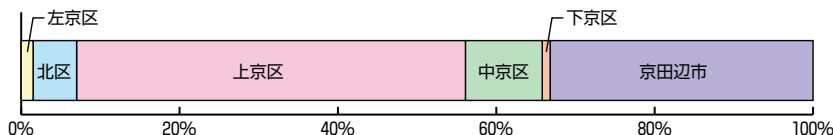
全国100大学生協が実施している調査で、同志社生協では同志社大学、同志社女子大学の学生1200名（生協組合員よりコンピュータで無作為抽出）のサンプラーを対象に調査しています。

## 2014年度新入生住まい斡旋会場決定者データ

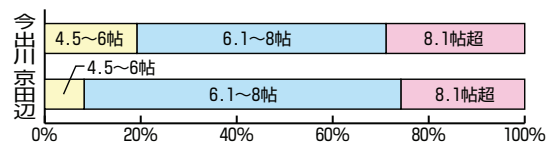
### 1. 年間家賃集計 ※年間家賃で表示しています。



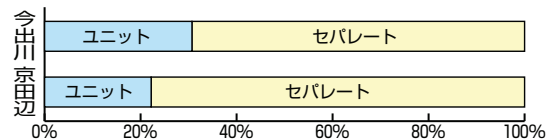
### 2. 居住地（行政区別）集計



### 3. お部屋の広さ



### 4. 風呂タイプ



## 在学生の一言アドバイス

私は「住まい斡旋会場」での学生スタッフとしてのアドバイスを書きます。

斡旋会場に来場される前に、あらかじめパンフレットやWEB掲載の物件に目を通して頂けると、当日会場でスムーズに物件を探せます。その際に、家賃やエリアなどお客様の中で優先すべき条件をご指示頂けると、よりご希望に沿うことができます。

大学近辺のエリアを希望される方が多いですが、二条城、烏丸御池や四条の駅周辺といった、大学から少し離れたエリアにも同大・同女大生はたくさん住んでいます。視野を広くして物件探しをすることも大切です。希望する物件が満室の場合もありますので、第二、第三希望の物件も慎重に探すことをお勧めします。

法学部3年 S・I君



私は、下宿をしている在学生として、実際に自分が住まいさがしをした時の経験をお話しします。

まず、女の子のひとり暮らしでも安全に暮らせるよう慎重に物件を選びました。住まいさがしのポイントとして大通り近くの物件を探しました！

実際に見学して周りの様子を見たりすることも重要です。住まいさがしをするときに、駅近物件で、セパレートがいいな～など、あらかじめ自分なりの条件を決めていたおかげで、スムーズに決めることができました！

ひとり暮らしは不安に思うかもしれませんが、友達を家に呼んで、たこ焼きパーティなど楽しいこともいっぱいあります！

法学部3年 S・Tさん

